

議第10号

令和8年度寒河江市一般会計予算説明書

本市の財政状況については、市税収入や地方交付税等の増を見込み、財政調整基金及びまちづくり基金からの繰入金を圧縮しつつ、全体としては増額の歳入合計とし、歳出面では、全ての市民が幸せを実感し、安心して暮らし続けることができるまちづくりを展開するため、積極的な予算編成に努めたところです。

その結果、令和8年度一般会計当初予算の予算規模については、前年度比3.1%増の242億円となりました。

以下、予算の概要について御説明申し上げます。

増減率については、前年度当初予算比となります。

歳入予算の第1款市税につきまして、2.2%増の54億9,394万9千円を計上しました。

第2款地方譲与税から第10款地方交付税については、前年度実績や地方財政計画などを勘案し、計上しました。

第13款使用料及び手数料については、市民浴場使用料の増により、73.4%増の1億3,792万9千円を計上しました。

第14款国庫支出金については、寒河江公園における多目的運動広場整備に係る補助金の増などにより5.2%増の35億9,773万1千円を計上しました。

第15款県支出金については、小学校給食に係る交付金の増などにより10.1%増の19億5,060万円を計上しました。

第17款寄附金については、ふるさと納税による寄附金額を15億円と見込み計上しました。

第18款繰入金については、まちづくり基金から15億92万3千円を繰入れ、23.0%減の18億6,879万9千円を計上しました。

第21款市債につきましては、投資的事業に充当するため、28.0%増の18億1,730万円を計上しました。

次に歳出の状況について申し上げます。

第2款総務費では、各種証明書のコンビニ交付や住民向けポータルアプリの導入を含め、3.0%減の44億4,204万5千円を計上しました。

第3款民生費では、子育て支援施策の継続や総合福祉保健センターの計画的な長寿命化に向けた劣化度調査などを含め、前年度並みの78億950万8千円を計上しました。

第4款衛生費では、県立河北病院と市立病院の統合新病院建設に向けた地質調査業務や市民浴場の管理運営などを含め、10.5%増の17億3,633万4千円を計上しました。

第6款農林水産業費では、新規就農者の経営確立やさくらんぼをはじめとした農作物生産の支援などを含め、前年度並みの6億3,149万3千円を計上しました。

第7款商工費では、フローラ・SAGAE 2階に整備中の寒河江百貨店における交流人口拡大及びビジネス創出促進に係る事業を含め、8.4%減の11億612万6千円を計上しました。

第8款土木費では、寒河江公園における多目的運動広場整備や冬期間における除雪体制の充実を含め、10.5%増の30億2,173万6千円を計上しました。

第9款消防費では、全国瞬時警報システム（Jアラート）新型受信機の整備や防災行政無線システムの更新などを含め、40.5%増の10億5,188万円を計上しました。

第10款教育費では、新中学校整備に係る実施設計や文化センターにおける冷暖房等の改修などを含め、7.2%増の26億3,847万9千円を計上しました。

第2表は、寒河江市土地開発公社に対する債務保証などについて債務負担行為を設定するものです。

第3表は、公共施設等整備事業など18億1,730万円の地方債の限度額を定めるものです。

また、一時借入金の最高額を25億円に定めるとともに、給与支出等の際における歳出予算の流用についてもあらかじめ議決を得ようとするものです。

以上、予算の大要について御説明申しあげましたが、よろしく御審議のうえ御可決くださるようお願い申しあげます。